

多様なご意見ありがとうございます。〈長崎大学と多様性 Vol.7〉（2021 年 10 月 11 日）

おはようございます。

長崎大学人、河野茂です。

本日が今回のシリーズの最後です。今回は、予想以上に多くの反響がありました。いくつかを、匿名で紹介します。

ある学生さんから「実習を通して、将来の夢をしっかりと持てるようになった」さらに、別の学生さんからは「大学になんとか入学したが、インターンに参加して、徐々に自分のやりたことが見えてきた。学生生活も山登りのようなもので、一步一步前に進みたい」などのご意見をいくつかもらいました。授業や実習が再開されて、みなさんが前向きになっていることには非常に嬉しかったです。

趣味に関してもいくつかのメールをもらいました。海沿いを歩くのが趣味と言う方、一方、車が趣味と言う方、いろんな趣味を楽しんでいるようですね。音楽を楽しんでいる学生さんのメールも印象的でした。山登りに関しては、ある先生からは、長崎の低山の特徴を分析するようなメールを頂きました。標識が少ない、山の名称がない等の指摘がありましたが、私も同感です。また、山登りを通じて地域の様々な人たちとつながるアイデアも頂きました。さっそく、有志で密にならないような山登りの企画をたてようとしています。思わぬところから人の輪が広がり、次の展開が楽しみにしています。

多様性に関するメールもいくつかもらいました。研究分野や産業分野で本学の多様性を活発化する取り組みを教えてくださいました。今後も期待しております。

先日、プラネタリーヘルスに関するサンパウロ宣言に、スピーカーとしては日本から唯一私が長崎大学を代表して ZOOM 参加させてもらいました。ある先生は、「活動を初等中等教育からやるべきと」と宣言内容に意見を述べたところ採用されたようです。

「世界を変えていく動き」を感じたようです。長崎大学人が意見を述べて世界へ貢献することは、非常に素晴らしいですね。

[https://harvard.zoom.us/webinar/register/WN\\_w0MBoPSjQRCdp4o7hRGXCQ?timezone\\_id=Asia%2FTokyo](https://harvard.zoom.us/webinar/register/WN_w0MBoPSjQRCdp4o7hRGXCQ?timezone_id=Asia%2FTokyo)

今回、学生、教職員の皆さんが、それぞれの持ち場で、一步一步前に進んでいる姿がわかり、私も勇気づけられました。「多様性」を保ちながらも、長崎大学丸が、地球の健康に貢献する方向へ進んでいることを実感しました。

なかなか思うようにならない状況が続きますが、一緒に、前に進んでゆきましょう。  
ありがとう。

長崎大学 学長 河野 茂